

政務活動費収支報告書(その2)

令和2年度政務活動費収支報告書

(会派名)大地の会

1 収 入

区 分	金 額	備 考
政 務 活 動 費	1,080,000円	
	△540,000円	新型コロナウイルス感染症対策事業の財源に充てるため、令和2年5月12日に政務活動費の一部(540,000円)を市へ返還した。
合 計	540,000円	

2 支 出

区 分	金 額	備 考
調 査 研 究 費		
研 修 費	11,250円	○社団法人 地方議員研究所『withコロナの議会と執行部の関係』大地の会・公明党 会派合同研修受講代(動画データUSBとレジュメ代) (計11,250円)
広 報 費	256,641円	○大地の会・公明党 会派合同活動報告誌印刷代、折込代 (計256,641円)
広 聴 費		
要 請 ・ 陳 情 費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
そ の 他 の 経 費	495円	○社団法人 地方議員研究所『withコロナの議会と執行部の関係』大地の会・公明党 会派合同研修受講代(動画データUSBとレジュメ代) 振込に係る手数料 (計495円)
合 計	268,386円	

※ 備考欄には、主たる支出の内訳を記入する。

3 残 額 271,614円

政務活動費出納簿

整理番号	年月日	内容	収入	支出	支出内訳									残額	備考	
					経費項目別内訳											
					調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情費	会議費	資料作成費	資料購入費	その他の経費			
1	R2.4.30	令和2年度政務活動費	1,080,000												1,080,000	
2	R2.5.12	新型コロナウイルス感染症対策事業費に充てるため、一部を市へ返還	△ 540,000												540,000	
3	R3.2.10	社団法人 地方議員研究会 『withコロナの議会と執行部の関係』 大地の会・公明党 会派合同研修受講代(動画データUSBとレジュメ代)		11,250		11,250									528,750	
4	R3.2.10	社団法人 地方議員研究会 『withコロナの議会と執行部の関係』 大地の会・公明党 会派合同研修受講代(動画データUSBとレジュメ代)の振込に係る手数料		495									495		528,255	
5	R3.3.29	大地の会・公明党 会派合同活動報告紙誌 印刷代		178,200		178,200									350,055	
6	R3.3.29	大地の会・公明党 会派合同活動報告紙誌 折込代		78,441		78,441									271,614	
7																
8																
9																
10																
11																
12																
13																
14																
15																
		合計	540,000	268,386	0	11,250	256,641	0	0	0	0	0	495	271,614	271,614円を市へ返還	

※年月日は収支事実があった年月日を記載する。  
 ※内容には、政務活動が特定できるように、年月日、場所、活動内容などが明確にわかるように記載する。

(様式第4号)

## 会派政務調査活動（行政視察）旅費等明細書

(会派名：大地の会)

視察(調査)期日	令和3年3月26日(金)		
視察(調査)先	大仙市議会応接室にて動画による講座研修 動画視聴「Withコロナの議会と執行部の関係」 (一社)地方議会研究会 総括コンサルタント 川本達志氏		
参加議員名 (6人)	鎌田正、高橋幸晴、大山利吉、佐藤育男、後藤健、金谷道男 以上6名		
旅費の額	鉄 道	利用路線	(往復・片道)
		発 着	
		金 額	①
	航 空	利用路線	(往復・片道)
		発 着	空港(発)～ 空港(着)
		金 額	1人 円× 人 = ②
	バ ス タクシー レンタカー	利用区間	(往復・片道)
		金 額	1人 円× 人 = ③
	船 舶	利用区間	(往復・片道)
		金 額	1人 円× 人 = ④
そ の 他	利用区間	(往復・片道)	
	金 額	1人 円× 人 = ⑤	
宿 泊 費	宿泊先		⑥
そ の 他	・研修受講料(動画データ及びレジュメ代) 1人1,875円×6人=11,250円 ・振込手数料 1人 82.5円×6人=495円 合計11,745円⑦		
合 計	①+②+③+④+⑤+⑥+⑦ =11,745円		
1人当たりの旅費等の合計額 1,957.5円			

※ その他は、使途基準による視察先から請求される資料代、研修会参加費等である。

項目別内訳	内容	支払先	金額(円)
研修費	社団法人 地方議員研究会 『withコロナの議会と執行部の関係』 大地の会・公明党 会派合同研修受講代(動画データUSBとレジュメ代) 合計15,000円÷8人=1,875円/人  大地の会 1,875円×6人=11,250円 公明党 1,875円×2人= 3,750円	社団法人 地方議会研究会	11,250

領収証等

## 領 収 証

大仙市議会 様      2021年2月10日  
 大地の会・公明党

★ **¥15,000**

但「withコロナの議会と執行部の関係」  
 研修会受講代として

上記正に領収いたしましたし

地方議員研究会

〒532-0004

大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

TEL 06 (7878) 6297



2020年最新セミナーを収録

## 人気セミナーの 動画データとレジュメ 限定販売

あのセミナーを受けそびれて  
なくなってしまった

交通費がもったいない

次の議会で  
質問したいのに  
タイミングが  
合わない

そんなお声に  
お答えして

USBメモリにいれて  
郵送いたします!

ご希望の講座のチェックボックスへ  チェックください。

### 【人口減少時代の自治体主要計画特別研修】

講師 かわしと たつし 川本 達志 元・廿日市市副市長

#### 総合戦略と人口ビジョンへの質問のポイント

- ・国の人口ビジョンと総合戦略
- ・消滅可能性都市のウソ、ホント
- ・あなたの街の地方創生総合戦略を読み解く
- ・「地域アプローチ」による少子化対策、働き方改革

#### 防災・減災と議員の役割

- ・執行機関の災害対応を知ろう
- ・震災時の議会の役割を報告書から学ぶ
- ・地域防災計画から質問に活かすポイント
- ・津波被害や水害から身を守るための地方議員の視点

#### 立地適正化計画と公共施設等総合管理計画

- ・公共施設の老朽化、更新費用問題をどうとらえるか
- ・立地適正化計画と公共施設等総合管理計画の関係
- ・市民ニーズをどう把握し質問につなげるか
- ・コンパクトシティと公共施設統廃合問題

#### 地域包括ケアシステムの理解と行政の役割

- ・地域包括ケアシステムの5つの構成要素
- ・持続可能な社会保障制度に向けて
- ・医療、介護制度改正一括法のポイント
- ・介護保険と地域包括ケア
- ・介護保険事業計画のポイント

### 【国の動きと制度の基礎的解説講座】

講師 わたし よしみ 足立 泰美 甲南大学経済学部 教授  
博士(医学)博士(国際公共政策)

#### 地方財政の基礎「歳入」

- ・自治体財政と国の財政
- ・地方交付税のしくみ、基礎編
- ・臨時財政対策債と普通の借金の違い
- ・貴方の街の決算カードの見方

#### 地方財政の基礎「歳出」

- ・国の予算を見て3月議会に使う
- ・まちひとしごと創生事業
- ・歳出と社会保障費の考え方
- ・公共施設の更新費用と老朽化対策

#### 教育予算の基礎

- ・教育投資と教育収益
- ・財政措置と負担軽減策
- ・GIGAスクールとICT教育
- ・コロナ対応と教育予算
- ・ICT教育各地の事例から

#### 子どもの貧困問題の基礎

- ・子どもの貧困対策に関する大綱の解説
- ・絶対的貧困と相対的貧困
- ・貧困指標を見て現状把握
- ・ひとり親家庭に対する取り組み
- ・就学支援とマザー・ハローワーク

### 【withコロナで試される地方議会議員への特別講座】

講師 かわしと たつし 川本 達志 元・廿日市市副市長

#### withコロナと自治体財政

- ・財政調整基金の活用例
- ・コロナ対策で自治体はどう動いたか
- ・議会から仕掛ける増額補正の事例
- ・議員の学習度合いや本気度により自治体間格差が広がる

#### withコロナの議会と執行部の関係

- ・緊急時に議会はどう動いたか
- ・コロナ対策で役所ではこんな動きをしています
- ・議会の権能を再確認してみよう
- ・役所を動かす質問の仕方
- ～延べ5000人以上の議員に伝えてきた効果的なポイント～

項目別内訳	内容	支払先	金額 (円)
その他経費	社団法人 地方議員研究会 『withコロナの議会と執行部の関係』 大地の会・公明党 会派合同研修受講代(動画データUSBとレジュメ代)の振込に係る手数料 合計660円÷8人=82.5円/人  大地の会 82.5円×6人=495円 公明党 82.5円×2人=165円	東北労働金庫 大曲支店	495
領収証等			

分派込金 振込区分  現金・当座小切手  預金払戻請求書

振込金受取書(兼手数料受取書)

振込受付書(兼手数料受取書)

振込日 20210210

金額 660円

お振込先	[Redacted]	
お受取人	お名前	(社)地方議員研究会 様
	お住所	大曲市大曲花園町1番1号
お振込先	お名前	大曲市議会 大地の会・公明党 様
	お住所	大曲市大曲花園町1番1号
預金種目	[Redacted]	
金額	¥150000	
お引出口座名義	[Redacted] 様	
おでんわ	0187631111	

※お振込金等入区分が「現金・当座小切手」のときは、本書に「振込金受取書(兼手数料受取書)」として取扱わせていただきます。  
 ※お振込金等入区分が「預金払戻請求書」のときは、本書に「振込受付書(兼手数料受取書)」として取扱わせていただきます。

※ご指定の口座から振込が通じていない場合は、そのお振込みが正しいと判定され振込はできませんのでご注意ください。  
 ※振込先金融機関・支行へは、振込人名(カタカナ)・別振込名(カタカナ)の振込種別・口座番号を振込してください。  
 ※振込総額に振込手数料などの手数料が加わった場合は、振替等のために振込が滞りすることがあります。  
 ※お振込みの金額による振込制限、口座の状況による振込が滞りすることがありますのでご注意ください。  
 ※この振込金受取書または振込受付書は、振込が正しくない場合に振込者に帰属しますので、大切に保管してください。

くろくろ銀行の利便性を利用していただきありがとうございます。  
 今後ともよろしくお付き合いをお願いします。

くろくろ銀行 大曲支店  
 3.2.10  
 振込受付  
 印紙 200円  
 振込手数料 5万円以上  
 振込受付日の何日付  
 17号文書

110 2/2/2005 (2005) D

項目別内訳	内容	支払先	金額(円)
広報費	大地の会・公明党 会派合同活動報告誌 印刷代 合計237,600円÷8人=29,700円/人 大地の会 29,700円÷6人=178,200円 公明党 29,700円÷2人=59,400円	株式会社 秋田精巧堂	178,200

領収証等

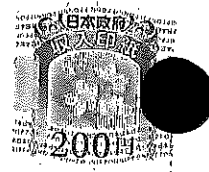
御住所

領 収 書

大地の会、公明党 様

金額	百	拾	万	千	百	拾	円
		2	3	7	6	0	0 -

但し印刷代として  
上記正に領収いたしました



内 訳	現金	
	小切手	
	約手	
	相殺	
	銀行振込	

令和 3 年 3 月 29 日

株式会社 秋田精巧堂

代表取締役

大仙市大曲五の村の5  
TEL (0187) 62-2340(代)

取扱者



項目別内訳	内容	支払先	金額(円)
広報費	大地の会・公明党 会派合同活動報告誌 折込代 合計104,588円÷8人=13,073.5円/人  大地の会 13,073.5円×6人=78,441円 公明党 13,073.5円×2人=26,147円	株式会社 秋田精巧堂	78,441

領収証等

御住所

領 収 書

大地の会、公明党 様

金額	百	拾	万	千	百	拾	円
	1	0	4	5	8	8	-

但し折込料として  
上記正に領収いたしました

令和3年3月29日

内	現金
	小切手
	約手
	相殺
訳	銀行振込

株式会社 秋田精巧堂

代表取締役


大仙市大曲丸の内5-10-5  
TEL (0187) 62-2340(代)





(様式第2号)

## 会派政務調査活動（行政視察）報告書 （総括）

会派名	大地の会
会派の代表者名	鎌田 正 
視察（調査）期日	令和3年3月26日（金）
視察（調査）先	大仙市議会応接室にて動画による講座研修
視察（調査）の目的 （大仙市の現状と 選定理由等）	<p>演題「Withコロナの議会と執行部の関係」 講師：（一社）地方議員研究会総括コンサルタント川本達志氏</p> <p>新型コロナウイルスが世界的な広がりを見せ、なかなか終息が見通せない中、今後は生活や行政サービス等の在り方もコロナ禍以前と同じようには戻らないことが予想され、むしろコロナ禍をきっかけに生活や行政サービスもAIやICTの導入等により変わっていかねばならない。</p> <p>そのような状況においてコロナ禍において議会の立場や役割を今一度見つめなおし、執行部とともに「Withコロナ」「Afterコロナ」を確立すべく今回の研修を企画した。</p>
視察（調査）の行程	なし（大仙市議会応接室にて動画による研修）
視察（調査）への 参加議員名	鎌田正、高橋幸晴、大山利吉、佐藤育男、後藤健、金谷道男 以上6名
視察（調査）概要	<p>演題「Withコロナの議会と執行部の関係」 講師：（一社）地方議員研究会総括コンサルタント川本達志氏</p> <p>事前にUSBによる動画及び講演資料をお送りいただき、議会応接室において会派PCを活用して動画上映による研修会を実施。</p>

<p>視察(調査)の成果と本市に反映できる事項或いは反映させたい事項について</p>	<p>※個別報告参照。</p>
<p>その他 (会派としての総括的意見、上記成果への今後の取り組み等)</p>	<p>コロナ禍にあって不要不急の県外往来の自粛が叫ばれる中、一時期は今回の研修など学ぶ機会が減ったことも事実であったが、講演動画の配布やオンラインによる研修など学ぶ機会が増えてきたことは喜ばしいことである。      当会派としてもまさに「Withコロナ」「Afterコロナ」を見据えてそれらを積極的に活用して研修できたこと自体非常に有意義であった。      今後はより増えるであろう動画やオンラインによる研修も取り入れながら議会として市民の付託に応えるべく研鑽を積んでまいりたい。</p>